



¡Hola! ¿Qué tal?

文責 石井 憲和

2018.4.2



鳥取県のみなさん、こんにちは。私は今、パナマ共和国にいます。青年海外協力隊員として 2019 年 3 月まで理科教育隊員として活動しています。これから少しでも青年海外協力隊としての活動のこと、パナマの国のことなどをお伝えできたらと思います。

◎

自己紹介

名前：石井 憲和（いしい のりかず）

任期：2017 年 6 月～2019 年 3 月

出身：岡山県倉敷市出身

略歴：鳥取大学農学部卒業後、青年海外協力隊、植林隊員として、西アフリカ、ブルキナファソ国で活動。帰国後、鳥取市内で中学校の理科教員として勤務。

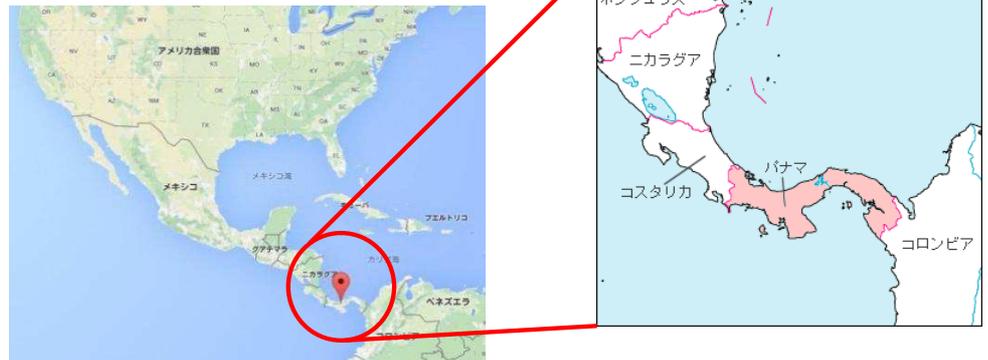
現職教員参加制度で、現在、理科教育隊員としてパナマで活動。



◎パナマってどんな国？

①どこにあるの？

北アメリカ大陸と南アメリカ大陸を結ぶ中央アメリカにあります。隣国はコロンビアとコスタリカ。北に大西洋、南に太平洋があります。



②何語を話すの？

公用語はスペイン語。先住民族の人々は独自の言語を話すけどほとんどの人はスペイン語を話す。タイトルは「オラ！ケ タル？」（やあ！元気？）と読みます。H は発音しません。ローマ字読みで読める単語が多いので発音しやすい言語かもしれません。



フォルクローレの音楽に合わせて伝統舞踊

③時差は？パナマまでの移動時間は？

日本より 14 時間遅れています。日本が午後 8 時ならパナマは午前 6 時。ほぼ昼夜逆転の国です。日本からパナマまでは、アメリカを経由して、飛行時間だけで 20 時間ほど。乗り継ぎ時間などを加えると 24 時間以上かかります。

④どんな気候？

熱帯で一年を通して日中の気温は 30℃を超える常夏の国です。雨季と乾季があり、雨季には激しい夕立が毎日のように降ります。おおよそ雨季が 5 月～12 月、乾季が 1 月～4 月ごろになっています。人によっては、雨季を冬、乾季を夏と表現することもあります。雨季で雨が降って涼しくなっても 25℃を下回るくらい。冬と言うにはあまりにも暑いですね。



パナマでは見ることのない
雪だるまと冬物のディスプレイ



その隣のディスプレイ

ちょっと山に行けば
こんな巨木も



⑤首都はどこ？

首都は、パナマシティ。パナマ運河があり、世界の十字路とも呼ばれ、交通の要所として発展しています。国の人口が 400 万人ほどの国で、そのうち 40%ほどの人が住むといわれています。中心部は高層ビルも建ち並ぶ大都市の様相です。それと同時に世界遺産にも指定されている遺跡や旧市街もあります。



◎パナマで何してるの？

理科教育隊員として、中高一貫校で、午前中は化学の教員として、午後は生物の教員として活動しています。同僚の先生と一緒に授業を考えたり、その先生の授業に入って、生徒の活動のサポートをしたりしています。他の協力隊員が入っている学校に行き、理科の授業の手伝いをすることもあります。実験や観察をするときの生徒の表情は、パナマも一緒。好奇心で目を輝かせて、一生懸命取り組んでいて、とても可愛いです。



今年の1月には、理科教育の先輩隊員と一緒に、パナマの先生のスキルアップ研修を行いました。対象者は、中学校、高校の理科の先生のはずが、なぜか小学校の先生や英語や地理の参加があるというハプニングもありましたが、和気藹々とした雰囲気の中で、時折、生徒同様の反応を見せながら、新たなスキルを身に付けてもらいました。とはいえ、日本のやり方が全てにおいていいというものでもなく、いろいろなやり方を知った上で、最終的には、それぞれの学校に合ったやり方、子どもに合ったやり方で行ってもらいたいと思います。合わせて、文化紹介として、切り紙も体験してもらいました。



最後までお読みいただき、ありがとうございます。